

2026年度 大阪ええまちアカデミー実践編へのお誘い

「地域活動をカタチにした
い!」と考えている人に向けた
鍛錬の場!

未来に向けたプランを具体化し、実践につなげることを目指します。強り上がりにならない、協力者や関心を集めるためのニーズ調査や発信の仕方などを掘り下げていきます。いつか実現したいと思っていたプロジェクトを、実際に立ち上げるチャンスです。

講師



《ナビゲーター》
広石拓司さん
(株式会社エンパブリック)



《アドバイザー》
宝楽陸寛さん
(特定非営利活動法人SEIN)

参加の仕方は、2通り!

実践リーダー

これから実現してみたい地域活動のアイデアがある方

2026年度大阪ええまちアカデミーいずれかへご参加ください
(詳細は中面にて)

チームメンバー

これからの地域活動の立ち上げをサポートに関心のある方

実践リーダーと一緒に取り組んでいくことに興味ある方なら、どなたでもご参加いただけます

申込期間 2026年7月～9月

募集内容 【定員】5～20名程度
【活動時期】2026年9月～2027年2月

取り組むこと

- 実践編に採択されたプランは、提案者を「実践リーダー」とし、具現化に向けて検討作業や調査活動などを進めていきます
 - 検討作業＝地域活動の名称、種類の選定、対象者や対象エリア、運営体制、資金計画、スケジュール…
 - 調査活動＝対象者の規模、地域ニーズの把握・分析、先行事例調査…
- 中間共有会の際には、進捗や検討事項を発表し、ナビゲーターやアドバイザーと意見交換をしながら、プランを磨きこみます
- 期間中、中間共有会の他に、週3～5時間程度を費やし、プランの具現化に向けた活動を進めながら、ご参加いただくことを想定しています
- 実践リーダーは、9/12「ワークショップ編」で構想したプランをもとに、当日の参加者や友人・知人などと複数人でチームを組んで実践編に進むことも可能です



【応募条件】

- 「大阪ええまちアカデミー」入門編を受講された方（1回の受講でも可）
 - 高齢になっても住み慣れた地域で暮らすための実践プランをお持ちの方
 - 高齢者の積極的な社会参加を促し、生きがいつくりと介護予防への機運を醸成する「大阪ええまちプロジェクト」の趣旨に則った活動であること
-
- ・ 個人以外に企業や事業者などでも、上記趣旨に沿った実践プランを検討される方も応募可
 - ・ 反社会的勢力関係者でないことに加え、将来も反社会的勢力に関与しないことを誓約する方

今年度の実践編では、**応募条件・採択基準を満たした5チーム程度**の採択を予定しています。

応募多数の場合は、応募要件・採択基準を満たした場合でも、今年度のご参加を見送らせていただく場合があります。
なお、採択されなかった場合も、「実践テーマ検討会」「大交流会」などへのご参加は可能です。

【採択基準】

項目	基準
実践地域・エリア	・大阪府内での実践プランであること（実践リーダー・メンバーの居住地域は問わない）
プロセス	・地域の実情や課題を捉え、現実的に実践リーダーとチームメンバーで実行できる範囲の検討・調査活動のプランであること ・実践リーダーを含め少なくとも3名以上のチームで取り組むこと チームメンバーは実践リーダーが直接声かけ、もしくは実践テーマ共有会での呼びかけも可能 ・以下の会議に参加が可能なこと 実践編キックオフミーティング（オンライン） 中間共有会A（泉北ラボ） 大交流会
最終的な成果物	・地域にとって新しい活動の展開につながる公益性ある実践プランであること ・地域での実践に活かせる最終的な成果物を具体的に提示していること

大阪ええまちアカデミー実践編 今後のスケジュール

